

課題遂行型の日本語教育の実践 ～Can-doから考える授業設計～

講師: 来嶋洋美先生

(日本語教育専門家, 元国際交流基金日本語国際センター 専任講師)

日時: 2024年9月20日(金) 14:00~17:00

会場: 岡山大学一般教育棟C棟2階 C24教室 定員30名(先着順)

《講師からのメッセージ》

日本語教育の現場は今、文型中心の授業から課題遂行型に少しずつ変わり始めているように思います。課題遂行型の授業を考える上で、CEFRやJF日本語教育スタンダード、日本語教育の参照枠は、Can-do能力記述文を学習目標にすることを提案しています。Can-doは日本語を使った言語活動を表すもので、学習者が日本語でできるようになりたいことを明確に目標にすることが可能です。それでは、Can-doを目標にすると日本語の教え方や評価はどう変わるのでしょうか。Can-doは文型学習の捉え直しまで求めるものでしょうか。この講座では、JF日本語教育スタンダード準拠教材を事例として、Can-doを出発点とし、さらに第2言語習得理論を取り入れた授業の設計を紹介します。

【参加申し込み】ご希望の方は**9月13日(金)まで**に下記にてお申し込みください。受講は無料です。

<https://forms.gle/ZJq6iunNJPr3XMAZ8>

※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

※講座終了後、懇親会を予定しております。参加ご希望の方は申込時にその旨ご記入ください。

【問い合わせ先】末繁 E-mail: sueshige★okayama-u.ac.jp (★を@に置き換えてください。)